

京 佛

夏 季 号



京都市 壬生寺 重文 木造地藏菩薩立像

〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	理事	〃	〃	常務理事	理事長
長澤香静	松浦俊昭	矢野謙堂	大西英玄	伏見浄香	佐伯功勝	奥垣内圭哲	横江桃国	菊入諒如	三浦文良	谷内弘照	坂口博翁	佐分宗順	宮城泰年	有馬頼底
〃	名誉顧問		〃	監事		〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	評議員
上村貞郎	東伏見慈晃		小澤昭美	川村俊弘		大西昌允	田邊宗一	田中恵厚	掃部光昭	山木雅晶	澤宗泰	北園文英	砂原秀輝	荒木元悦
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	参事
舞鶴東仏教会会長	三和町仏教会会長	大江町仏教会会長	綾部市仏教会会長	福知山市仏教会会長	加悦谷仏教会会長	京丹波町丹波仏教会会長	京丹波町和知仏教会会長		戸田妙昭	能登春夫	沢田教英	吉田清順	華園源昭	
堀尾祐真	木本正文	梅原正俊	越後義昭	正木義昭	宮垣光真	田原良英	長澤逸雄							

理事長報告

巖 谷 栽 松

がんこくにまつをうる

臨済宗相国寺派管長

理事長 有 馬 頼 底



謹啓
時下ご清祥の御事と存じ上げます。平素は何かとご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、令和6年度は、例年の宗派を超えた仏教諸行事の執行、宗教と社会研究実践センターに

於ける「旧統一教会問題・信仰の実態と政治」をテーマにした研究会の実施と合わせ、キャッシュレス社会と信教の自由についても、具体的に研究を重ねました。加えて社会福祉活動、府市行政や関係省庁、宗教連盟や全日本仏教会等との諸団体関連会議の活動も積極的に展開致しました。また、春秋彼岸供養法

要、採燈大護摩供、成道会等の仏教諸行事を滞りなく執行しつつ、三回にわたる理事会の審議をいただき可決した北陸新幹線延伸問題についての申入書も年末、西脇知事、松井市長に対し手交し、当会の主張を伝え、マスコミを通して反響を呼び、現在、署名活動は4万筆を超える勢いです。

令和7年度は、前年度同様、仏教諸行事関連をはじめとして、花まつりに関しては社会的認知度の向上に取りくむとともに、宗教と社会研究実践センターでは一年をかけて平成7年にオウム事件を機に施行された宗教法人法改正について、法人法の主旨や憲法との関連性を踏まえ、「再改正」に向けて考究して参

ります。具体的に創価大学東洋哲学研究所とも共同研究し本年度の研究発表に向け鋭意取り組みで参りたく存じます。

がんこくにまつをうる
巖 谷 栽 松

「巖谷」は深い山の谷あい、「栽松」は松を植えるということ。

これは昔、臨済禅師がまだ黄檗禅師のもとで修業を積んでおられたころ、山の谷あいに一生懸命、松を植えている臨済を見て、黄檗が「こんな深い山に松なんか植えてどうするんだ」と聞きました。すると臨済は、「一つは、景観のため。一つは、後人の目標のために、こうしてせつせと松を植えております」と答えられた。深い山ですから、松なんかいくらでもあります。それでもなおかつ松を植えて、景観を守り、後進の役に立てようとする。ここに禅者の立場があると言えます。

この話を聞いて、私を感じるのは、今日の地球の環境破壊の問題です。人間は、自分の欲望、目的を追求するために、自然をめちゃくちゃに破壊して平気で

います。人間だけが豊かになればいい、という思い上がり。そういう危険な思想が、いま地球全体を支配しています。私は、これは非常に危ないと思います。私たちは、もともと地球と仲良くして、天地自然と共存していかなければならない。人間だけが潤えばいい、という狭い考えではない。北陸新幹線の延伸計画問題もそうです。自然をないがしろにすれば、そのツケは必ず回ってきます。その時になって慌てても、もう遅いのです。十年、二十年のあいだは、どうかわかりません。しかし、私たちの子孫の時代になつて必ずその報いを受ける時がきます。

環境破壊がしきりに叫ばれている現在、臨済禅師のお言葉はひしひしと胸にこたえます。自然がまだまだ豊かであったころ、せつせと未来のために松を植えつづけた臨済禅師の姿勢を、私たちは心から学ぶべきです。まだまだ続く厳しい暑さでございしますが、諸大徳の皆さまの更なるご健勝を心より祈念申し上げる次第でございます。合掌

御所水道と京都の防災

京都大学 工学研究科副研究科長・教授

高橋 良和



琵琶湖疏水関連施設の 国宝・重要文化財指定

2025（令和7）年5月17日、国の文化審議会は、京都の近代化を象徴する琵琶湖疏水の関連施設のうち、24施設を重要文化財に指定するとともに、うち5か所を国宝に指定するよう文部科学大臣に答申した。国宝に指定されたのは、3つの隧道（トンネル）、インクラインと南禅寺水路閣であり、近代に築造された土木施設の国宝指定は初めてとなる。重要文化財に指定された中に、防災に関わる施設として、本願寺水道水源池と旧御所水道大日山水源地唧筒（ポンプ）所がある。本願寺水道は、真宗本廟を火災から守るため、1897（明治30）年、琵琶湖疏水から東本願寺が独力で敷設した全長4.6kmの防火用の水道で、琵琶湖疏水蹴上船溜近くの本願寺水道水源池と境内との高低差約44mを活かし、自然水圧で御影堂の屋根まで水を噴き上げることができた施設である（2008（平成20）年に送水停止）。インクラインを登り切ったところに本願寺水道水源池がある。

そのすぐ近くの疏水蹴上船溜にある重厚感あふれたレンガ造建物は、多くの方の目を引くであろう。京都国立博物館や東京の迎賓館を設計した片山東熊によるもので、円柱付きバルコニーなどを備えた建物であるが、ほとんどの方はその用途をご存じないであろう。これが重要文化財に指定された旧御所水道大日山水源地唧筒所である。本願寺水道については読者の方もご存じの方が多いと思われるので、ここでは御所水道について紹介したい。

御所用水

御所水道以前より、京都御所の庭園や防火用の用水は、鞍馬口村小山郷の賀茂川から引水され、小山郷の灌漑用水として使用されていた水が庭園に引き込まれていた。しかし御所は用水の最下流に位置するため、しばしば枯渇、また水質的にも汚染されていたため、その改良が求められていた。1881（明治14）年、京都府知事に任命された北垣国道は、水量豊かな琵琶湖に着目し、疏水を開削することにより、京都を介して

琵琶湖と宇治川を結ぶ舟運を開き、同時に動力（水車）、かんがい、そして防火などの用水に利用して、京都の産業を振興しようと考えた。同年上下京連合区会における演説では、「京都が大火に罹ったことは今まで数度あったが、その度に復旧されたのは帝都であつたためである、しかし今はそうはならないだろう」と言っている。また防火用水の構想は、まず希望している御所のために設計し、その余水を市中に流し、京都の防災の用にあてるものであった。1890（明治23）年に琵琶湖第一疏水及び疏水分線が竣工すると、同年、疏水分線が鴨川を渡った新町頭地区から引水する御所用水路開削が着手され、翌1891（明治24）年に幅約0.75×0.9m、深さ0.9×0.6mの水路工事が完成した。これがいわゆる御所用水である。御苑内の工事は宮内庁によつてなされ、御苑外や市中の工事は京都府が担当した。現在の御苑を囲む堀溝は、このとき防火用水路として整備されたものであり、御所用利用された用水は下長者町通より西進し、京都府庁に至る水路へと流れるとともに、御所から

西側に、樫木通沿いに堀川に至る水路が、また御所の南側にも寺町通沿い、間之町通・東洞院通沿いに水路が作られ、京都の防災の用に用いられた。

御所水道

御所用水は単に地表の堀に水が流れるものであるため、紫宸殿をはじめとする御所建物の本格的な防火の用には十分ではない。圧力をかけて放水・防火するために計画されたのが御所水道である。1912（明治45）年、琵琶湖水蹴上船溜から分水し、京都御所までの4.3km間、地中に敷設された鑄鉄管路により導水していた御所専用水管路である。本願寺水道と同様、高低差を活かして自然水圧で紫宸殿の屋根まで水を噴き上げたいところであるが、高低差が足りないため、約30m高所に専用貯水池を設け、蹴上船溜まりから水を汲み上げ、貯水された。その汲み上げのためのポンプ施設が旧御所水道大日山水源地唧筒所である。1899（明治32）年、宮内省は御所水道の設計を始め、1900（明治33）年に

京都帝国大学に着任した田邊朔郎が実地設計を担当した。日露戦争による事業停滞があったものの、1910（明治43）年、御所水道敷設予算が帝国議会で承認され、工事が着工された。同時期、京都市では琵琶湖第二疏水・上水道整備・道路拡張、いわゆる京都市三大事業が進められていたが、御所水道は国の事業であった。御所水道の鉄管は、イギリスより輸入されたものであるが、鉄管には、宮内庁を示す「宮」と年代を示す「明治四三」の漢字浮き彫りで記されている。鉄管は地中に埋められたが、現在、琵琶湖疏水記念館にて実物を見ることができ、管路は蹴上から平安神宮の東側を北上し、聖護院南を西進、鴨川を潜り、梨木神社南より御苑に入っている。御所水道は防火のための施設であるため、火事が発生せず、稼働しないことが望ましいが、1度だけ実際の消火活動に使用された。1954（昭和29）年8月16日、鴨川河川敷で新聞社主催の花火大会が行われ、落下傘型打上げ花火の残火が、御所内の檜皮葺屋根に落下し出火した。御所水道消火栓を使用して消火活動が行われたが、

残念ながら160坪の小御所は全焼してしまった。1974（昭和49）年、敷設以来長年月が経過したため管材質調査が行われ、その結果破損のおそれも指摘された。旧来管路を維持した改修案も議論されながら、結局1986（昭和61）年以降、御所で必要な水は既存管路の使用によらず地下水をポンプで揚水する方向で改修作業が進められた。1991（平成3）年末から御所水道管内への発泡モルタル充填工事が施工され、1992（平成4）年、御所水道の取水はついに停止された。御所水道停止後の御所の防火設備として、小御所火災を教訓に、紫宸殿北側の露台の屋根に、水幕を張り、延焼を防ぐ目的でドレンチャージャーが設置されたが、配管が老朽したことで、また放水銃など他の設備が充実されたことにより、2014（平成26年）度まで行われた桧皮葺屋根葺替工事の際にドレンチャージャーは順次取り外されている。

令和時代の御所水道復活に向けて

既に停止された御所水道が、近

年注目されている。明日の京都文化遺産プラットフォームは、2010年の設立以降、京都の文化遺産を取り巻く、防災や景観、保存と活用等の課題に取り組むプラットフォームとして活動しているが、文化遺産を災害から守り育てる取り組みにおいて、大規模地震時の多発火災から、人命や財産に加え、京都に集積する貴重な文化遺産を守るよう「身近な水」の確保を目指し、環境防災水利として「水の見える水路網整備と復水事業」が提案され、御所水道の理念を踏まえた新たな導水ルートによる御所水道の復元が提案されている。

天皇を中心とした国造りが進められた明治期の御所水道は、御所の防災が第一であり、その副次的効果として市民の防災が考えられた。一方、令和期の御所水道は、御所という文化遺産の防災機能の強化を名目としながらも、広域避難場所となっている京都御苑を拠点とした市街地への導水ネットワークを構築することこそが、最大の狙いである。新しい時代の京都の防災に注目してほしい。

事業・活動報告

令和六年四月一日～令和七年三月三十一日

令和六年

*	四月 四日	キャッシュレス調査会議 開催	於 相国寺
	四月 六日	宝樹山廣徳院(福島)三重塔落慶法要 参列	於 廣徳院
*	四月 八日	花まつり「おしゃかさまを讀える夕べ」開催	於 ANAクラウンプラザホテル京都
*	四月 十六日	京都仏教会 常務理事会 開催	於 聖護院西跡
	四月 十七日	京都・花灯路推進協議会 幹事会 出席	於 京都市役所
*	四月 十七日	キャッシュレス調査会議開催(金融庁参加)	於 相国寺
*	四月 十九日	こども花まつり事業 仏教系保育園・福祉施設にライオン(株)からの協賛品を寄贈	於 相国寺
*	四月二十二日	クロアチアTV 取材	於 相国寺
	四月二十九日	苗秀寺(亀岡市)技の継承事業修復完成祝賀法要 出席	於 苗秀寺
*	五月 九日	キャッシュレス調査会議(WEB) 開催	於 相国寺
*	五月 十日	京都未来の匠「技の継承」事業の実施に係る専門家会議 出席	於 京都経済センター
	五月 十六日	京都仏教幼稚園協会「花まつり園児大会」 出席	於 ロームシアター京都
*	五月 十六日	全日本仏教会第四十二回理事会WEB会議 出席	於 京都経済センター
	五月 十七日	単位仏教会会長(舞鶴東・大江町) 自坊へ挨拶	於 慈照寺
*	五月 二十日	第七十四回「社会を明るくする運動」京都府推進委員会 出席	於 京都経済センター
	五月 二十一日	慈照寺開山忌法要 参列	於 慈照寺
*	五月二十二日	京都仏教会 監査会 開催	於 京都経済センター
*	五月二十八日	京の七夕実行委員会 幹事会 出席	於 京都経済センター
	五月 三十日	第九回KNERC 定時理事会 出席	於 ホテルグランヴィア京都
*	五月 三十日	三千院御機法講 参列	於 三千院門跡宸殿
	五月三十一日	京都仏教会 常務理事会 開催	於 京都仏教会
*	六月 三日	大日本印刷(株)故北島義俊会長「お別れの会」 出席	於 オークラ東京・オークラプレステージタワー
	六月 十一日	自然環境文化推進機構 令和六年度理事会・総会 出席	於 即成院奥書院
*	六月 十二日	京都市観光協会 理事会 出席	於 ウエスティン都ホテル京都
	六月 十三日	キャッシュレス調査会議 開催	於 相国寺
*	六月 十九日	第四十三回全日本仏教会理事会 出席	於 ウエスティン都ホテル京都
	六月二十四日	第二十七回京都文化交流コンベンションビューロー評議員会 出席	於 ANAクラウンプラザホテル京都
*	六月二十五日	京都仏教会 令和六年度第一回定例理事会 開催	於 相国寺承天閣美術館
*	六月 二十五日	京都仏教会 令和六年度評議員定時委員会 開催	於 相国寺承天閣美術館
	七月 一日	明日の京都文化遺産プラットフォーム 令和六年度理事会 出席	於 立命館朱雀キャンパス
*	七月 二日	第五十回京都中央葬祭業協同組合 通常総会・懇親会 出席	於 リーガロイヤルホテル京都
	七月 三日	京都府宗教連盟 令和六年度常任委員会 出席	於 立正佼成会京都教会普門館
*	七月 四日	京都テロ対策ネットワーク総会 出席	於 京都競馬場
	七月 七日	世界遺産登録二十周年記念フォーラムIN高野 松浦英一郎氏 基調講演 出席	於 高野山大学松下講堂黎明館
*	七月 十日	宗教と社会実践センター 第十六回研究会 開催	於 相国寺
	七月 二十四日	京都府宗教連盟 令和六年度委員総会 出席	於 城南宮
*	七月 二十五日	参勤僧会議 開催	於 順正
	七月 二十八日	第七十四回法隆寺夏季大学 真宗興正派 司教三木秀海師 講演 出席	於 法隆寺
*	七月 三十一日	文化遺産を未来につなぐ森づくり会議・明日の京都文化遺産プラットフォーム フォーム共催「森と文化遺産の未来を語る会」 出席	於 立命館大学朱雀キャンパス
	八月 二日	全日本仏教会 第一回社会・人権審議会 WEB会議 出席	於 聖護院門跡
*	八月 五日	東京都宗教連盟 第四回宗教法人実務研修会(WEB) 会議 出席	於 京都市観光協会
	八月 六日	常務理事会 開催 田中滋氏(オブザーバー)	於 京都仏教会事務所
*	八月 七日	京都・花灯路推進協議会 事務局会議 出席	於 東南寺(大津市)
	八月 九日	「京仏」夏季百十四号会報 発送	於 京都ガリデデンパレス
*	八月 二十三日	青蓮院門跡戸津説法 出席	於 旧富岡鉄斎邸
	九月 二日	令和六年度宗教法人関係者人権問題研修会 南部開催 出席	於 京都ガリデデンパレス
*	九月 三日	文化庁連携プラットフォーム 幹事会 出席	於 立正佼成会京都教会普門館
	九月 三日	令和六年度JR部会総会・京都観光宣伝協議会総会 出席	於 リーガロイヤルホテル京都
*	九月 四日	京都・花灯路推進協議会事務局会議 出席	於 法隆寺
	九月 七日	法隆寺音舞台 開催	於 京都市深草墓園
*	九月 八日	京都市深草墓園 秋季慰霊祭 参列	於 京都市深草墓園
	九月 九日	令和六年度宗教法人関係者人権問題研修会 北部開催 出席	於 市民交流プラザふくちやま
*	九月 十二日	宗教と社会実践センター 第十七回研究会 開催	於 相国寺
	九月 十三日	令和六年度近畿宗教連盟 常任理事会 出席	於 永観堂禪林寺
*	九月 二十二日	たなばた願文お焚きあげ・探燈大護摩供養法要 開催	於 清水寺南苑
	九月 二十七日	秋季彼岸供養法要 開催	於 永観堂禪林寺

*は当会主催の行事・会合

* 十月 八日	京都仏教会 令和六年度第二回定例理事会開催	於 相国寺承天閣美術館
十月 十一日	福知山長安寺へ技の継承現地調査及び養泉寺へ若手部会説明のため訪問	於 長安寺・養泉寺
十月 十四日	和敬学園百周年記念式典出席	於 ブライトンホテル
十月 十四日	明日の京都文化遺産プラットフォーム第十四回フォーラム出席	於 立命館大学朱雀キャンパス
十月 二十一日	相国寺開山忌法要参列	於 相国寺
十月 二十一日	全日本仏教会第三十六期第二回総務財政審議会(WEB)出席	於 相国寺
十月 二十四日	三和町仏教会新会長・和知町仏教会会長自坊へ挨拶	於 東寺
* 十月 二十五日	東寺橋本尚信大僧正第二百八十五世長者・東寺真言宗第四世管長就任晋山式参列	於 東寺
* 十月 二十九日	義祖智証大師御正忌会参列	於 園城寺
十月 二十九日	キャッシュレス調査会議開催	於 相国寺
十一月 六日	養福寺名誉住職 五十嵐隆明師(元永観堂禪林寺法主) 本葬参列	於 養福寺
十一月 六日	京都・花灯路推進協議会事務局会議出席	於 京都府観光協会
* 十一月 七日	常務理事会開催	於 京都仏教会事務所
十一月 十二日	第五十九回大阪府仏教徒大会・懇親会出席	於 ホテル日航大阪
十一月 二十一日	鹿苑寺開山忌法要参列	於 鹿苑寺
十一月 二十二日	第四十四回全日本仏教会理事会(WEB)出席	於 京都文化博物館
十一月 二十二日	世界遺産京都シルクロード展開会式出席	於 ウェスティン都ホテル京都
十一月 二十六日	福寿園慶事祝賀会出席	於 ホテル日航大阪
十一月 二十七日	令和六年度近畿宗教連盟・大阪府宗教連盟総会出席	於 ホテル日航大阪
* 十二月 二日	参勤僧会議開催	於 順正
* 十二月 三日	京都仏教会 令和六年度第三回定例理事会開催	於 相国寺承天閣美術館
十二月 四日	京都・花灯路推進協議会事務局会議出席	於 京都府観光協会
* 十二月 六日	成道会並びに永年勤続住職表彰式開催	於 泉涌寺
十二月 七日	「水俣・京都展」オープニングセレモニー出席	於 京都市勤業館みやこめっせ
十二月 十日	日中仏教書画芸術展(十二月十日～十九日開催)開幕式出席	於 奈良東大寺総合文化センター
十二月 十一日	上海市仏教協会(日中仏教書画芸術展主催者)宮城常務理事を訪問	於 聖護院門跡
十二月 十四日	第十回宗教と科学・技術懇話会出席	於 泉涌寺
十二月 十四日	萬福寺法堂・大雄寶殿・天王殿国宝指定記念式典出席	於 萬福寺
十二月 十八日	京都府京都市連携観光プロジェクト「まるっと京都ファムトリップ」参加	於 南丹市・京都市右京区京北町
十二月 十九日	北陸新幹線延伸事業「小浜・京都ルート」見直しの申入書を京都府知事へ提出	於 京都府庁
十二月 二十三日	京都・花灯路推進協議会幹事会出席	於 京都経済センター
十二月 二十七日	北陸新幹線延伸事業「小浜・京都ルート」見直しの申入書を京都市長へ提出	於 京都市役所
令和七年		
一月 二十三日	大阪仏教同友会総会出席	於 リーガロイヤルホテル大阪
一月 二十四日	常務理事会開催 田中滋氏(オブザーバー)	於 聖護院門跡
一月 二十五日	MBS「黒田さんを偲ぶ会」出席	於 ナビリオ梅田
一月 二十八日	『京仏』新年百十五号会報発送	於 京都仏教会事務所
一月 二十八日	羅城門復活研究会第四回幹事会出席	於 京都伝統工芸館
* 一月 二十九日	「永観堂禪林寺に想いを寄せて」京都文化遺産対談開催	於 永観堂禪林寺
* 二月 五日	キャッシュレス調査会議開催	於 相国寺
二月 十日	東條仁哲師(真言宗大鳴山派管長・大本山七宝瀧寺貫主)本葬参列	於 相国寺
二月 十日	京都中央葬祭業協同組合 新年会出席	於 スターゲイトホテル関西エアポート
二月 十二日	京都府宗教連盟令和七年度常任委員会出席	於 ホテルグランヴィア京都
* 二月 十四日	北陸新幹線延伸計画見直しを求めるオンライン署名の開始	於 立正佼成会京都普門館
二月 二十六日	インターネットテレビ局(ABEMA)のニュースチャンネル(テベラ)に北陸新幹線延伸問題について宮城常務理事・田中滋氏 番組出演	於 聖護院門跡
三月 四日	京都・花灯路推進協議会事務局会議出席	於 京都府観光協会
三月 六日	北陸朝日放送が北陸新幹線延伸問題について宮城常務理事に取材	於 聖護院門跡
三月 七日	キャッシュレス調査会議(WEB)開催	於 明日の京都文化遺産プラットフォーム明日の京都講座「相国寺」
三月 十日	京都仏教会 令和六年度第四回定例理事会・第二回定時評議員会開催	於 相国寺
* 三月 十四日	春季彼岸供養法要開催	於 相国寺承天閣美術館
三月 十八日	KBS京都ラジオオーストラリア・キョウト 北陸新幹線延伸問題について宮城常務理事ラジオ出演	於 KBS京都
* 三月 十九日	北陸新幹線延伸計画の見直しをもとめる署名活動用紙を慈照寺に設置	於 慈照寺
* 三月 二十日	報道各社より取材を受ける	於 鹿苑寺
三月 二十一日	鹿苑寺に署名用紙を設置	於 日航プリンセス
* 三月 二十三日	京都市観光協会 理事会出席	於 清水寺
三月 二十四日	清水寺に署名用紙設置	於 清水寺
* 三月 二十五日	京都未来の匠「技の継承」事業の実施に係る専門家会議出席	於 京都経済センター
三月 二十五日	全日本仏教会日谷照應理事長に能登半島地震災害救援基金を届ける	於 全日本仏教会(東京)
三月 二十五日	全日本仏教会第三十六期第四回社会・人権審議会(WEB)会議出席	於 東寺
三月 二十六日	東寺に署名用紙を設置	於 東寺
三月 二十九日	京都市深草墓園春季慰霊祭参列	於 京都市深草墓園

令和6年度 一般財団法人京都仏教会決算報告書

前期繰越金 3,597,828円
 当期歳入総額 67,071,461円
 当期歳出総額 68,894,239円
 次期繰越金 1,775,050円

自 令和6年4月1日
 至 令和7年3月31日

【歳入の部】

(単位：円)

款 項 目	科 目	予 算 額	決 算 額	増 減
	前 期 繰 越 金	3,597,828	3,597,828	0
1	会 費 収 入	2,600,000	2,873,200	273,200
1	会 費 ・ 賛 助 金	2,600,000	2,873,200	273,200
1	一 般 寺 院 会 費	2,000,000	2,173,200	173,200
2	賛 助 会 費	600,000	700,000	100,000
2	活 動 協 力 金 収 入	32,450,000	32,747,983	297,983
1	教 化 伝 道	29,600,000	29,870,983	270,983
1	参 加 勤 行	16,500,000	16,490,000	-10,000
2	彼 岸 法 要	400,000	317,000	-83,000
3	墨 蹟 展	1,000,000	550,000	-450,000
4	護 摩 木 供 養	3,500,000	3,954,983	454,983
5	花 ま つ り	3,000,000	3,202,000	202,000
6	観 光 推 進	3,000,000	3,060,000	60,000
7	世 界 文 化 遺 産	1,300,000	1,397,000	97,000
8	明日の京都文化遺産プラットフォーム	900,000	900,000	0
2	広 報 ・ 出 版	50,000	77,000	27,000
1	開 運 暦	50,000	77,000	27,000
3	宗教と社会研究実践センター協力金	2,800,000	2,800,000	0
1	研 究 本 刊 行 協 力 金	2,800,000	2,800,000	0
3	特 別 寺 院 協 力 金	30,640,000	30,640,000	0
4	雑 収 入	60,000	431,136	371,136
1	雑 収 入	60,000	431,136	371,136
1	運 用 収 入	10,000	189,684	179,684
2	雑 収 入	50,000	241,452	191,452
	預 り 金 の 増 加		0	0
	前 払 費 用 の 減 少		379,142	379,142
	合 計	69,347,828	70,669,289	1,321,461

【歳出の部】

(単位：円)

款 項 目	科 目	予 算 額	決 算 額	増 減
1	事 務 局 費	37,957,600	38,439,724	482,124
1	人 件 費	30,100,000	30,222,823	122,823
1	職 員 俸 給	24,400,000	23,951,200	-448,800
2	厚 生 費	3,300,000	3,778,731	478,731
3	通 勤 費	900,000	988,800	88,800
4	退 職 準 備 金	1,500,000	1,504,092	4,092
2	管 理 費	6,107,600	6,286,591	178,991
1	通 信 ・ 運 搬 費	300,000	352,292	52,292
2	印 刷 費	300,000	330,743	30,743
3	備 品 費	300,000	213,026	-86,974
4	消 耗 品 費	200,000	207,471	7,471
5	借 館 費	1,887,600	1,887,600	0
6	水 道 ・ 光 熱 費	150,000	167,556	17,556
7	旅 費 ・ 交 通 費	500,000	682,869	182,869
8	諸 会 負 担 金	600,000	555,200	-44,800
9	顧 問 報 酬	1,350,000	1,418,000	68,000
10	営 繕 管 理 費	20,000	12,412	-7,588
11	そ の 他 諸 経 費	500,000	459,422	-40,578

(単位：円)

款 項 目	科 目	予 算 額	決 算 額	増 減
3	渉 外 ・ 旅 費	1,100,000	1,286,839	186,839
	1 渉 外 費	800,000	699,233	-100,767
	2 慶 弔 費	100,000	304,000	204,000
	3 交 際 費	200,000	283,606	83,606
	4 諸 会 議 費	450,000	435,784	-14,216
	1 単 仏 ・ 参 勤 会 議	150,000	146,000	-4,000
	2 そ の 他 諸 会 議	300,000	289,784	-10,216
	5 調 査 費	200,000	207,687	7,687
	1 資 料 収 集 費	200,000	207,687	7,687
2	活 動 経 費	27,700,000	30,454,515	2,754,515
	1 教 化 伝 道 活 動	19,100,000	19,945,998	845,998
	1 参 加 勤 行	9,500,000	9,425,794	-74,206
	2 彼 岸 法 要	1,400,000	1,610,106	210,106
	3 墨 蹟 展	200,000	158,820	-41,180
	4 護 摩 木 供 養	600,000	1,346,024	746,024
	5 観 光 推 進	1,200,000	1,236,672	36,672
	6 仏 教 諸 行 事 関 連	400,000	383,456	-16,544
	7 花 ま つ り	5,100,000	5,085,867	-14,133
	8 成 道 会	300,000	458,712	158,712
	9 永 年 勤 続 表 彰	300,000	240,547	-59,453
	10 国 際 文 化 交 流 費	100,000	0	-100,000
	2 広 報 ・ 出 版 活 動	1,600,000	1,252,115	-347,885
	1 暦 ・ 諸 出 版 他	100,000	82,910	-17,090
	2 機 関 誌 発 行	1,300,000	1,162,605	-137,395
	3 ホ ー ム ペ ー ジ 運 営 費	200,000	6,600	-193,400
	3 宗教と社会実践センター	4,400,000	5,410,477	1,010,477
	1 研 究 本 刊 行 費 用	3,000,000	4,252,697	1,252,697
	2 拝 観 シ ス テ ム の 調 査 ・ 研 究	200,000	198,964	-1,036
	3 研 究 会 費	500,000	317,577	-182,423
	4 旅 費 交 通 費	200,000	157,140	-42,860
	5 研 究 員 諸 費 用	400,000	484,099	84,099
	6 若 手 部 会 創 設 費	100,000	0	-100,000
	4 そ の 他	2,600,000	3,845,925	1,245,925
	1 文 化 財 保 護 対 策 費	50,000	30,000	-20,000
	2 世 界 文 化 遺 産	1,300,000	1,319,757	19,757
	3 明 日 の 京 都 協 力 金	1,000,000	1,000,000	0
	4 羅 城 門 推 進 事 業 費	50,000	50,256	256
	5 時 局 対 策 金	200,000	318,271	118,271
	6 預 り 金 減 少		20,778	20,778
	7 保 管 預 金 利 息		1,106,863	1,106,863
予 備 費		92,400	0	-92,400
次 期 繰 越 金		3,597,828	1,775,050	-1,822,778
合 計		69,347,828	70,669,289	1,321,461

別 紙 の 通 り 報 告 し ま す 。

令和 7 年 5 月 1 9 日

一般財団法人京都仏教会

 理 事 長 有
 常 務 理 事 宮
 常 務 理 事 佐
 常 務 理 事 坂
 事 務 局 長 長

 馬 城 分 口 澤
 頼 泰 宗 博 香

底 年 順 翁 静

帳簿、証票書類を監査の結果、別紙の通り相違ないことを確認しました。

令和 7 年 5 月 1 9 日

一般財団法人京都仏教会

 監 事 川 村 俊 弘
 監 事 小 澤 昭 美

弘 美

令和7年度 事業計画

〈＊は新規事業〉

〈総務部〉

1. 諸会議	1. 役員会 2. 各種会議 3. 諸団体連絡会議	1. 理事会 年4回 2. 評議員会 年2回 3. 参事会 随時 1. 参勤僧会議 年2回以上 1. 全日本仏教会 2. 近畿宗教連盟 3. 京都府宗教連盟 4. 日本宗教連盟 5. 京都商工会議所 6. 京都市観光協会 7. 京都文化交流コンベンションビューロー 8. 東京都宗教連盟 9. 明日の京都 文化遺産プラットフォーム 10. 自然環境文化推進機構
2. 広報・調査	1. 広 報 2. 調 査	* 1. 会報の刊行 年2回 2. 会員への情報提供（随時） （税務・環境問題・法人問題など） 3. 仏教会ホームページ運営 （宗教と社会研究実践センターとの連携） 1. 各種調査・研究・統計・資料収集 （時事問題の分析）
3. 渉外	1. 慶 弔 2. 渉 外	1. 慶弔（本山寺院及び一般関係） 1. 中央省庁・府市行政との交流 （文化庁・観光庁・林野庁） 2. 京都にて開催の行事・国際会議等への協力
4. 時事対策	1. 組織強化	1. 加入寺院・未組織地域の組織化 2. 賛助会員強化

〈事業部〉

1. 仏教文化・調査・研究・広宣	1. 仏教文化の啓蒙・広宣・保護	1. 仏教文化の研究などの奨励・協賛 2. 京都文化財団との交流
2. 教化・伝道事業	1. 仏教美術・文物紹介 2. 講演活動 3. 音舞台シリーズ 4. 仏教思想の実践活動 5. 国際文化交流	1. 仏教番組の企画監修 （毎日放送において「京都知新」、「京都プロジェクト室」） 1. 各宗派管長による仏教文化講演会の全国開催 * 1. 本年度第38回は醍醐寺にて9月6日(土)開催予定 1. 地域福祉活動・青少年育成 （授産施設「のぞみ学園」、福祉施設・仏教系老人ホーム、保育園への慰問） 2. カウンセリング（信仰問題・情報提供） 3. 文化財を守り伝える京都府基金・だいすき京都（京都市） 1. 展覧会開催

3. 寺院運営 援助事業	6. 仏教諸行事	1. お花まつり・こども花まつり おしゃかさまをを讃える夕べは4月8日開催 * 法楽・大本山隋心院 講演・平岡秀夫氏 2. 採燈大護摩供法要・成道会 * 3. 京の七夕神仏合同法要（清水寺） 本年は9月27日開催予定
	7. 合同慰霊行事	1. 参加勤行（中央斎場の読経僧） 2. 深草墓園（京都府宗教連盟共催） 3. 春秋彼岸供養法要（春は3月・秋は9月執行予定） （京都中央葬祭業協同組合共催）
	1. 寺院援助活動	1. 宗教法人の財務・税務及び法律対策 （顧問弁護士・税理士の派遣） 2. 永年勤続住職の表彰 （50年 知事表彰 30年 理事長表彰）
	2. 寺院運営研修案内	1. 人権研修会（京都府・全日仏）
	4. 広報・出版 事業	* 1. 会 報 年2回 2. 開運暦・図書紹介
	5. 観光推進 事業	1. 京都歴史遺産寺院企画（JR東海協賛） 2. 祇園白川ライトアップ事業 * 3. 京都府内北部・南部観光開発 * 4. インバウンド・オーバーツーリズム対策 （京都府と連携）
6. その他 諸事業	2. 役員会・諸団体連絡 会議	1. 観光推進事業部会議 2. 京都市観光協会との会議 3. 各種観光関連業界との会議
	1. 各種関連協議会	1. 文化遺産を未来につなぐ森づくりの為の有識者会議 2. 外来種生物の文化財に与える影響について （関西野生生物研究所） 3. 明日の京都 文化遺産プラットフォーム（立命館大学）

〈宗教と社会研究実践センター〉

1. 諸会議	1. 各種会議	1. 研究会 年2回 2. 運営委員会 随時 3. 関連団体との協議
2. 広報・調査 研究・啓蒙 活動	1. 広 報 2. 宗教法人法の研究・啓蒙活動	* 1. 研究会の要約をホームページにて掲載 * 2. 「宗教法人法の再改正」 1. 各本山、地方の教区での宗教法人法に関する研修会への協力 2. 包括宗教法人管理者研究協議会 3. 宗教法人実務者研修会（文化庁）
3. 時事対策	1. 時事対策 2. 仏教の社会的課題	1. 寺院の厚生年金加入問題・持続化給付金問題 2. 寺院の「公益性」問題 3. 寺院拝観（キャッシュレス）システムの調査・研究・資料収集 * 4. 北陸新幹線延伸問題への対応 * 1. 若手部会の創設（提唱会発足）

令和 7 年 度 予 算 書

当期歳入総額 61,350,000 円

当期歳出総額 61,350,000 円

自 令和 7 年 4 月 1 日

至 令和 8 年 3 月 31 日

【歳入の部】

(単位：円)

款 項 目	科 目	本年度予算額	昨年度予算額	備 考
1	会 費 収 入	2,600,000	2,600,000	
1	会 費 ・ 賛 助 金	2,600,000	2,600,000	
1	一 般 寺 院 会 費	2,000,000	2,000,000	¥2,000 (1 口)
2	賛 助 会 費	600,000	600,000	¥3,000 (1 口)
2	活 動 協 力 金 収 入	28,050,000	32,450,000	
1	教 化 伝 道	28,000,000	29,600,000	
1	参 加 勤 行	16,500,000	16,500,000	
2	彼 岸 法 要	200,000	400,000	
3	墨 蹟 展	500,000	1,000,000	
4	護 摩 木 供 養	3,500,000	3,500,000	
5	花 ま つ り	3,000,000	3,000,000	
6	観 光 推 進	3,000,000	3,000,000	
7	世 界 文 化 遺 産	1,300,000	1,300,000	
8	明日の京都 文化遺産プラットフォーム		900,000	
2	広 報 ・ 出 版	50,000	50,000	
1	開 運 暦	50,000	50,000	
3	宗教と社会研究実践センター協力金		2,800,000	
1	「旧統一教会問題・信仰の実態と政治」刊行協力金		2,800,000	
3	特 別 寺 院 協 力 金	30,640,000	30,640,000	
4	雑 収 入	60,000	60,000	
1	雑 収 入	60,000	60,000	
1	預 金 利 息	10,000	10,000	
2	雑 収 入	50,000	50,000	
	預 金 取 崩	0		
	歳 入 合 計	61,350,000	65,750,000	

【歳出の部】

(単位：円)

款 項 目	科 目	本年度予算額	昨年度予算額	備 考
1	事 務 局 費	37,357,600	37,957,600	
1	人 件 費	29,100,000	30,100,000	
1	職 員 俸 給	24,400,000	24,400,000	事務局員 4 名他 1 名
2	厚 生 費	3,300,000	3,300,000	社会保険料等
3	通 勤 費	900,000	900,000	
4	退 職 準 備 金	500,000	1,500,000	
2	管 理 費	6,457,600	6,107,600	
1	通 信 ・ 運 搬 費	400,000	300,000	郵便・宅配便等
2	印 刷 費	450,000	300,000	コピー機保守料他
3	備 品 費	300,000	300,000	什器・車両関係
4	消 耗 品 費	200,000	200,000	

(単位：円)

款 項 目	科 目	本年度予算額	昨年度予算額	備 考
1	5 借 館 費	1,887,600	1,887,600	事務所家賃
	6 水 道 ・ 光 熱 費	150,000	150,000	水道・電気
	7 旅 費 ・ 交 通 費	600,000	500,000	
	8 諸 会 負 担 金	600,000	600,000	全日仏・府宗連等
	9 顧 問 報 酬	1,350,000	1,350,000	弁護士・会計士・司法書士
	10 営 繕 管 理 費	20,000	20,000	
	11 そ の 他 諸 経 費	500,000	500,000	銀行等手数料を含む
	3 渉 外 ・ 旅 費	1,100,000	1,100,000	
	1 渉 外 費	800,000	800,000	
	2 慶 弔 費	100,000	100,000	
	3 交 際 費	200,000	200,000	お中元お歳暮等
	4 諸 会 議 費	500,000	450,000	
	1 単 仏 ・ 参 勤 会 議	200,000	150,000	
	2 そ の 他 諸 会 議	300,000	300,000	
	5 調 査 費	200,000	200,000	
	1 資 料 収 集 費	200,000	200,000	調査・研究を含む
	2 活 動 経 費	23,950,000	27,650,000	
	1 教 化 伝 道 活 動	18,900,000	19,100,000	
	1 参 加 勤 行	9,500,000	9,500,000	参勤僧12名法礼等
	2 彼 岸 法 要	1,400,000	1,400,000	年2回開催
2	3 墨 蹟 展	100,000	200,000	
	4 護 摩 木 供 養	600,000	600,000	
	5 観 光 推 進	1,200,000	1,200,000	音舞台会所お礼を含む
	6 仏 教 諸 行 事 関 連	300,000	400,000	
	7 花 ま つ り	5,100,000	5,100,000	こども花まつり・教化資料等寺院・福祉施設配布等含む
	8 成 道 会	300,000	300,000	
	9 永 年 勤 続 表 彰	300,000	300,000	
	10 国 際 文 化 交 流 費	100,000	100,000	
	2 広 報 ・ 出 版 活 動	2,100,000	1,600,000	
	1 暦 ・ 諸 出 版 他	100,000	100,000	
	2 機 関 誌 発 行	1,600,000	1,300,000	年2回発行
	3 ホ ー ム ペ ー ジ 運 営 費	400,000	200,000	
	3 宗 教 と 社 会 研 究 実 践 セ ン タ ー	1,500,000	4,400,000	
	1 「旧統一教会問題・信仰の実態と政治」刊行費		3,000,000	
	2 拝 観 シ ス テ ム の 調 査 ・ 研 究	500,000	200,000	
	3 研 究 会 議 費	400,000	500,000	研究会2回開催
	4 旅 費 交 通 費	200,000	200,000	
	5 研 究 諸 費 用	400,000	400,000	研究員顧問料他
	6 若 手 部 会 創 設 費		100,000	
	4 そ の 他	1,450,000	2,550,000	
	1 文 化 財 保 護 対 策 費	50,000	50,000	文化財の森等
	2 世 界 文 化 遺 産	1,300,000	1,300,000	JR東海対談企画等
	3 明 日 の 京 都 協 力 金		1,000,000	
	4 時 局 対 策 金	100,000	200,000	
予 備 費		42,400	92,400	
歳 出 合 計		61,350,000	65,700,000	

特定外来生物クビアカツヤカミキリ にご注意ください！

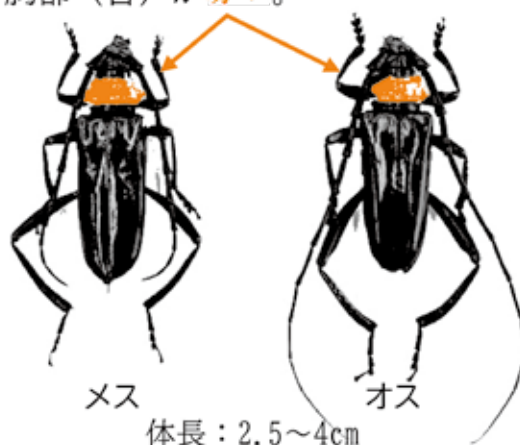
令和6年7月にクビアカツヤカミキリの被害が京都府域で初確認されました。
また、今年度も福知山市や西京区で被害を確認しています。
被害を防ぐためには早期発見が重要となりますので、被害を受けていないか
御確認いただき、被害があれば情報提供にご協力をお願いいたします。

クビアカツヤカミキリとは？

幼虫はサクラ、ウメ、モモなどバラ科の木を食い荒らす。
非常に高い繁殖力をもつ。

成虫はからだ全体が黒く光沢があり、
胸部（首）が赤い。

幼虫は木の幹からフラス
（フンや木くず）を出す。



成虫またはフラスを発見されましたら、①～③の行動をお願いします。

- ① 成虫は踏みつぶすなどして駆除
- ② 成虫またはフラスが出ている状況の写真を撮る
- ③ 京都府または京都市への情報提供

※ 生きたまま持ち運ぶことは法律で規制されています。

〔情報提供先〕

京都府自然環境保全課 TEL：075-414-4706
E-Mail：shizen-kankyo@pref.kyoto.lg.jp

京都市環境保全創造課 TEL：075-222-3951
E-Mail：k-kyosei@city.kyoto.lg.jp

〔府ホームページ〕〔京都市ホームページ〕



寺院会費

当会もおかげさまをもちまして仏教諸行事、文化福祉、研究活動等順調にかつ積極的に推移してきております。これもひとえにご寺院各位のご理解ご協力の賜物と存じます。今後はますます京都が宗教都市として発展しつづけるために、布教・広宣を行い、また多様化する現代社会の情報提供や宗教法人に関する諸問題につきましてもお役に立てるようはかつて参りたいと存じます。つきましては通信費の一部として令和7年度分の会費を同封の郵便振替にてご納入の程、よろしくお願い申し上げます。

賛助会費

各界一般会員のみなさまにおかれましてはご健勝のことと存じます。平素は何かと本会の活動に対し、ご理解、ご協力賜り厚く御礼申し上げます。おかげをもちまして賛助会員につきましては年々増え続けておりまして有り難いことと存じます。当会も各界のみなさまとともにこの歴史と伝統のある京都において様々に交流や文化事業を通じ、よりよい京都に発展すべく努力して参りたいと存じます。当会の会費をお送り申し上げますことや諸行事のご案内をみなさまとの情報交換の場とし、今後も活動をしてゆきたいと存じます。各位におかれましては、なにとぞこの趣旨にご賛助賜り令和7年度分の賛助会費のご納入をよろしくお願い申し上げます。次第でございます。なおご納入は同封の郵便振替にてよろしくお願い申し上げます。

今年の

採燈大護摩供法要は

九月二十七日(土)に

清水寺にて行います。

皆さまのお越しを

お待ちしております。

発売日 令和七年八月一日

発行所 一般財団法人 京都仏教会

〒602-0898

京都市上京区今出川通
烏丸東入相國寺門前町

六三六一一

電話 (〇七五) 二三三―六九七五

FAX (〇七五) 二三三―六九七六

印刷所 (株) 精巧社

絵画・墨蹟・一般表具 / 仏画・仏具修理 / 文化財調査
御本山御用達・京表具・古文化財保存修理研究所



www.koetsuan.com

こう えつ あん
浩悦庵

有限会社矢口浩悦庵

文化財 IPM
赤外線調査
高精細複製印刷

〒602-8025

京都市上京区衣棚通丸太町上る今薬屋町 318 番地

本社・工房 Tel.075-254-6021/ Fax.075-254-6022 東京営業所 Tel. 042-442-0177

文化財建造物修復・社寺建築設計施工

園木澤工務店

代表取締役 木澤 善之

本社 京都市左京区浄土寺真如町111番地-1
TEL (075) 751-0628 (代) FAX (075) 752-9430

営業所・工場 滋賀県愛知郡愛荘町中宿173番地
TEL (0749) 42-2859 (代) FAX (0749) 42-5727

税理士法人 **古都**

〒600-8431

京都市下京区綾小路通室町西入る

善長寺町139番地AMI四条烏丸ビル405号

TEL・FAX: 075 (352) 7778

E-mail: nakamasa@bridge.ocn.ne.jp

社寺建築 設計・施工

伸和建設株式会社

〒615-0007 京都市右京区西院上花田町21

TEL (075) 311-0054 (代)

FAX (075) 322-0152



全磐北尾石材
URL: www.good-stone.com
大原店 / 八潮店 / 市原野店 / 京北店
TEL 075-781-9523 FAX 075-781-0510
〒608-8225 京都市左京区東大路百萬遍上る東側



株式会社 西鶴

☎ 0120-21-1948

ハピネスパーク千年オリーブの森
(枚方・交野・堺)

墓石・樹木葬・霊園開発





葬儀式典 会 社 式 公益社

22-4116
22-5116

お葬式・家族葬
公益社

24時間受付 **ブライツホール** 🔍

☎️ **0120-004-200**

葬 儀

— 人生の終り、もうひとつの門出を美しく —



もよりの営業所へご連絡ください。(24時間営業)
寝台自動車のご用命も承ります。

京都営業所 ☎️(075) 682-4444

宇治営業所 ☎️(0774) 32-4242

高槻営業所 ☎️(072) 682-1121

大津営業所 ☎️(077) 524-4444

亀岡営業所 ☎️(0771) 22-0042

24時間365日 無料受付まずはお気軽に
お電話ください。**0120-094-110**

お 供 養 110番

セ レ マ

検 索

経済産業大臣認可／全日本葬祭業協同組合連合会加盟

京都中央葬祭業協同組合員名簿<http://www.kyosokyoku.jp/>

信頼と安心の

全葬連 葬祭サービスガイドライン

●事前相談 ●サービス内容の説明 ●明瞭価格 ●アフターサービス

京葬協は、葬祭サービスガイドラインを遵守いたします

会 社	代 表 者	電 話	所 在 地	会 社	代 表 者	電 話	所 在 地
㈱ まる い ち	小林 正明	075-441-6254	上京区千本上立売通作庵町518	㈱宇治葬祭篤辰	木村 久孝	0774-31-8072	宇治市五ヶ庄芝の東53
(有) 京 都 日 葬	九谷田拓司	075-811-4242	中京区西ノ京塚本町13-11	山城葬祭㈱現丸屋	小川 保善	0774-82-2064	綴喜郡井手町井手柏原83-2
㈱ 公 益 社	松井 雄	075-221-4000	中京区烏丸六角上饅頭屋町608	(有) 花 福	福田 善文	0774-82-2016	綴喜郡井手町井手宮ノ本89
㈱京都セレモニー	松井 雄	075-221-8400	中京区烏丸六角上饅頭屋町608	(有) 阪 口	阪口 正吾	0774-76-2146	木津川市加茂町駅西1-5-3
㈱公益サービスセンター	松井 信五	075-551-3422	東山区清閑寺山ノ内町46-2	平 城 公 益 ㈱	西川 弘人	0774-72-5709	木津川市相楽鳥井7-1
篤 政 葬 儀 社	滝口 泰彦	075-691-0826	南区東九条北烏丸14	㈱ 松本 仏具店	松本 光雄	0771-22-0279	亀岡市安町86
㈱のじり葬儀店	野尻 義樹	075-611-4211	伏見区治部町123	(有) い ち た に	一谷 昌道	0771-62-4949	南丹市園部町小山東町水無38
㈱ 山 長	山田 一	075-861-1422	右京区太秦西峰岡町1	㈱セレモニーまつだ	松田 政一	0772-46-2264	与謝郡与謝野町字弓木956
㈱ ア シ ス	岡本 研三	075-932-4242	向日市寺戸町西田中瀬3	おのえメモリアル㈱	尾上 雄紀	0772-42-5555	与謝郡与謝野町算所229-1
(有)城陽葬祭杉村	杉村 等	0774-52-2140	城陽市久世南垣内116	㈱ 令 和	寺尾 純	0772-72-2002	京丹後市網野町網野3156

最近のお葬式はどのように行われているか、また、費用はいくら位かかるか！？など、お葬式の内容を知りたい方は、上記の各店へ電話でお問い合わせ下さい。



桑は
京都の
地域資源

桑葉には・・・
血糖値の上昇を
抑えるという
成分が含まれおり、
これは桑葉以外には
見つかっていない
成分です。

ビタミンや
食物繊維といった
わたしたちの体にも
欠かせない成分も
含まれています。

生活習慣を見直し
たい方は、ぜひ
お試しください。



げんぽようそう
玄圃瑶桑

農林水産省
経済産業省
認定

桑に関するお問い合わせは…

おのみやす 本舗

株式会社おのみやす本舗
TEL 075-791-1728 <http://www.onomiyasu.co.jp>
FAX 075-791-1745 info@onomiyasu.co.jp

お墓の事ならなんなりと



石のカウンセラー

株式会社 **石 茂 都**

電話 (075) 491-4114 (代表)
FAX (075) 491-2426
京都市北区小山西玄以町24番地
(上賀茂橋西詰バス停前)

筆・墨・硯・紙・簡易表装・短冊
色紙・中国製筆・墨・硯・紙

松 栴 園

株式会社

〒600-8075
京都市下京区柳馬場通仏光寺下ル
電 話 (075) 351-6380 (代表)
FAX (075) 361-8006



井筒授与品店

〒601-8348 京都市南区吉祥院観音堂町23番地
フリーダイヤル TEL 0120-075-820 FAX 0120-075-890

京表具

表具全般 古書画修復

前田秀畹堂

〒604-8121
京都市中京区柳馬場通錦小路上る
TEL.FAX. 075 (221) 5754

心和むひととき……

JUNSEI

名物ゆどうふ

順 正

南 禅 寺

左京区南禅寺門前 TEL (075) 761-2311
FAX (075) 751-8812

清水順正おかべ家
清水寺門前………TEL (075) 541-7111
祇園円山かがり火
円山公園駐車場前…TEL (075) 541-0002



世界の歴史都市、
京都の中央に位置し、
世界文化遺産「二条城」の前に佇む
ANA クラウンプラザホテル京都。

ANA
CROWN PLAZA
KYOTO

ANAクラウンプラザホテル京都

〒604-0055 京都市中京区堀川通二条城前
Tel 075-231-1155
www.anacpkkyoto.com



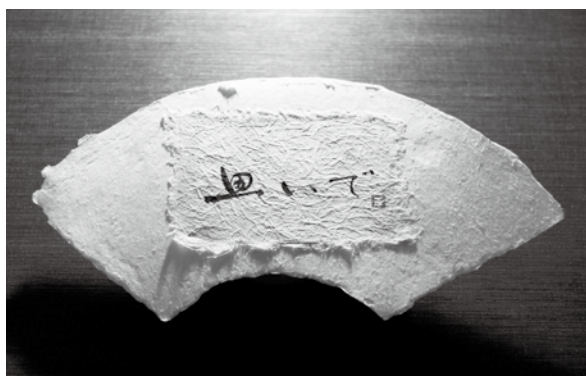
伝統の心を映した古都のやすらぎ

ご宿泊や、おくつろぎのひとつに
また、会合などさまざまなお集まりに
お気軽にご利用ください。



京都 東急ホテル

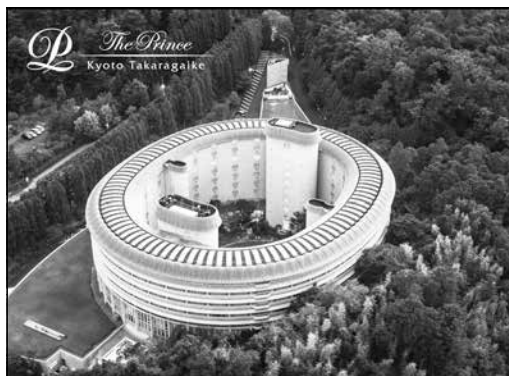
〒600-8519 京都市下京区堀川通五条下ル〈西本願寺北側〉
Tel: 075-341-2411 Fax: 075-341-2488
www.tokyuhotels.co.jp/kyoto-h/



いま、心に響く京都。

京都ブライトンホテル

京都市上京区新町通中立売(御所西) TEL.075-441-4411(代)
https://kyoto.brightonhotels.co.jp/



Seibu Group
でかける人を、ほほえむ人へ。

洛北には、四季折々に
会いたい京都がある。

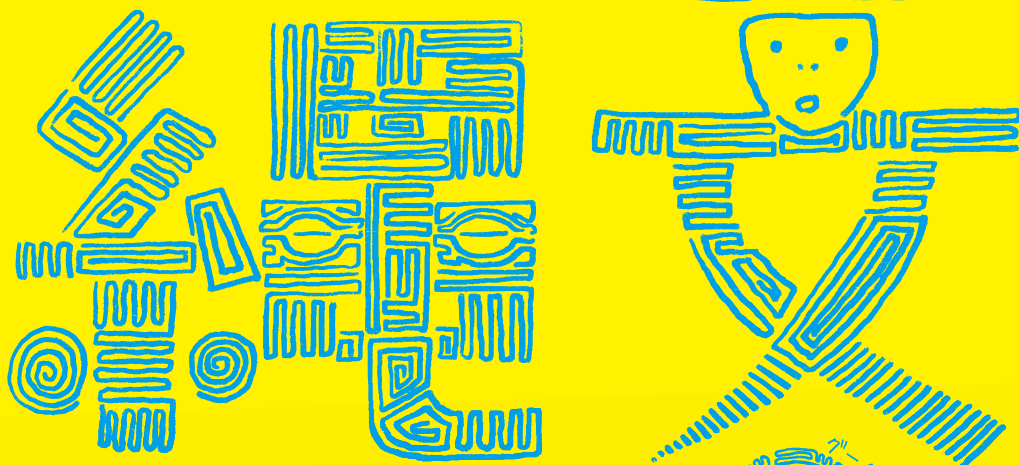
豊かな自然の中で、心ほどける時間をお過ごしください。

ザ・プリンス 京都宝ヶ池

TEL: 075-712-1111
〒606-8505 京都府京都市左京区宝ヶ池



世界遺產



10月4日 sat
11月30日 sun

新華月一號 西工區圖書館藏

山形県立衛生看護専門学校 1月4日、1日履修

国空士俣 明鏡市蔵(11月1日、30日撮影)

重要文化財 しやがむ土偶 柳川市蔵

京都文化博物館

<https://www.bunpaku.or.jp>



**会場内
撮影OK!**
一部展示を除く

重要文化財
遼代青石佛像 文化庁蔵
岩手県立博物館保管

※記載内容に変更が生じた
場合があります。最新の
情報は博物館公式サイ
トルでご確認ください。